

課題名	運動機能障害の原疾患が複数合併していないか検討する
承認番号	2019-14 番
研究機関名	横浜市立みなと赤十字病院
研究責任者	所属 神経内科 氏名 関口 輝彦
研究期間	(西暦) 2019 年 4 月 ~ (西暦) 2022 年 3 月
研究の意義・目的	<p>運動機能が障害される病気にはたとえば筋萎縮性側索硬化症 (ALS) などの錐体路系が障害される運動ニューロン疾患、パーキンソン病や進行性核上性麻痺などの錐体外路系が障害されるパーキンソン症候群、慢性炎症性脱髄性多発神経根炎などの末梢神経障害、重症筋無力症などの神経筋接合部疾患、筋炎などの筋疾患、また変形性脊椎症などの脊椎疾患といった具合に、非常に多くの病気があり、それぞれ障害される神経系の部位が異なっています。このうち、特に ALS や進行性核上性麻痺などの神経変性疾患は、未だ満足できる治療法が確立しておらず、いわゆる難病とされています。</p> <p>そうした中、最近、神経変性疾患では、神経細胞が障害される直接原因は悪いたんぱく質が細胞内に溜まることだと考えられています。さらに、これらの悪い物質が病気の神経の中に留まらず、病気の神経細胞から、周囲や、それと繋がりのある別の健康な神経細胞にまで伝播して、障害が広がっていくことで病気が進行するのではないか、という説も出てきています。特に進行した患者さんにおいては、例えばパーキンソン病であっても本来は ALS で障害されるような中心前回(一次運動野)にも異常が拡がるとされています。ただし、これは未だ仮説の段階で、不幸にして亡くなった患者さんの脳の病理所見ではこれを裏付ける結果も出ているものの、実際の患者さんの病気の経過のどの段階で起こっているのか、具体的にどのような症状をあらわしているのか、といったことは分かっていません。</p> <p>そこでこの研究では、さまざまな病気の診療から得られた多数の臨床情報を基に、ALS やパーキンソン病、進行性核上性麻痺などの神経変性疾患がどこから始まり、どのように広がっていくのか、その進展の仕組みが実際に先ほどの仮説通りかどうかの検証を試みます。患者さんの病気がどの系統に生じているのかの仕組みが分かれば、治療法がないとあきらめられていた疾患においても、ある特定の症状については既存の薬物治療などで対処することができたり、あるいは正確な診断が困難な病初期の段階からの経過を追い、正確な診断に至るまでの多数の患者さんのデータを集めることで、将来的には初期の段階から正確に診断することができ、早期治療に結びついたりする可能性があります。</p>

<p>研究の方法 (対象期間含む)</p>	<p>調査の対象となるのは、2017年4月1日から2022年3月31日の間に運動機能障害について当院神経内科で診察・検査を受けた（受ける）患者さまの情報です。調査を行う期間は、2019年4月1日～2022年3月31日を予定しますが、当院倫理委員会の承認を受けて延長されることがあります。具体的には、病気の経過（いつ、どこから病気の症状が始まり、どう広がり進んできたか）など問診であなたから伺った情報や診察の所見、MRIなどの画像検査、筋電図や神経伝導検査など神経生理検査、神経筋生検や剖検などの病理検査の情報を使わせて頂きます。これらのデータをデータベース化した上で、最終診断に基づいて遡って初期の診断時にどの程度の割合で複数の系統の障害を来している患者がいるのか、また最終診断ごとにどの系統の障害を合併しやすいのかを集積することを目的とします。 ※この研究の成果は、個人情報保護した形で学会や論文で発表されることがあります。 ※「ヘルシンキ宣言」や「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に従い倫理委員会の承認の下で実施されます。</p>
<p>試料・情報の利用目的及び 利用方法 (匿名加工する場合や他施設へ提供 される場合はその方法を含む)</p>	<p>収集したデータは本研究の目的のみで使用します。患者さまの個人情報を守るとは「個人情報の保護に関する法律」に定められています。患者氏名などの個人を特定する情報を調査して保存・利用する対象とはせず、一切公表されることはありません。</p>
<p>利用又は提供する 試料・情報の項目</p>	<p>病気の経過（いつ、どこから病気の症状が始まり、どう広がり進んできたか）など問診であなたから伺った情報や診察の所見、MRIなどの画像検査、筋電図や神経伝導検査など神経生理検査、神経筋生検や剖検などの病理検査の情報を用います。</p>
<p>試料・情報を 利用する者の範囲</p>	<p>当院神経内科医師（責任者：関口 輝彦が匿名化して管理し、利用します。）</p>
<p>試料・情報の管理における 責任者の氏名又名称 (当院及び提供先)</p>	<p>神経内科 医長 関口 輝彦</p>
<p>問い合わせ先</p>	<p>当研究に自分の情報を使用してほしくない場合等のお問い合わせ 〒231-8682 神奈川県横浜市中区新山下 3-12-1 横浜市立みなと赤十字病院 所属 神経内科 氏名 関口 輝彦 TEL:045-628-6100（代表）内線 3808（事務局）／FAX:045-628-6101</p>